

第 16 回日本複合材料会議 講演論文集原稿作成見本

東都大学

○複合太郎

東都大学[院]

材料あゆみ

A Sample of Manuscript of JCCM-16 Paper

Taro FUKUGO and Ayumi ZAIRYOU

A manuscript should be prepared with a laser printer or equivalent output with higher quality than a 24 dot-printer. You must submit A4 sheets with a top margin of 25mm, left and right margins of 20mm, and a bottom margin of 22mm. The title and the name(s) of the author(s) should be printed on the first page in both Japanese and English, followed by the abstract of 100-200 words, giving a brief account of the most relevant aspects of the paper. Main text will start with a line spacing above. All figures and tables are positioned within text.

< 1 行分あける >

1 緒 言

これは、第 16 回日本複合材料会議(JCCM-16)講演論文集の原稿フォーマットを示したものです。一般講演、優秀講演賞(学生)および優秀講演賞(企業)の対象講演についてはこのフォーマットに従い、A4 サイズ 4 ページ以内に日本語または英語で作成して下さい。なお、MS ワードで原稿を作成される場合は、JCCM-16 のホームページからダウンロードしたこの原稿作成要領をそのまま原稿にお使いになれば、マージンなどの設定は不要です。以下では、フォーマットの詳細を示します。

2 原稿の執筆上の注意

2.1 原稿サイズ 原稿は A4 サイズ (297 mm×210 mm)、4 ページ以内に作成して下さい。4 ページを超える場合は受け付けられません。なお、原稿にはページ番号を記入しないでください。

2.2 マージン A4 用紙に、左右 20 mm、上部 25 mm、下部 22 mm のマージンを確保し、この枠内に原稿を作成して下さい。本文は 2 段組とし、コラム幅 80 mm、コラム間隔を 10 mm として下さい。

2.3 題名、著者名 次の事項を本例に従って記載してください。(1) 和文題名 (15 ポイント)、(2) 和文著者名 (11 ポイント)、(3) 英文題名 (13 ポイント)、(4) 英文著者名 (11 ポイント)、(5) 英文要旨 (9 ポイント)。題名は中央揃えとしますが、題名の頭には講演番号を事務局でつけますので、左欄の端より 30 mm 以上空けて下さい。また、著者名は、勤務先、氏名の順に、左欄の端より 40 mm 以上空けて記載して下さい。連名の場合は講演者(登壇者)に○印をつけて下さい。

2.4 本文 本文は 9 ポイントでご執筆下さい。1 コラムの文字数は全角で 25 文字程度、行間隔は 14 ポイント程度として下さい。したがって、1 コラムあたり 51 行、1 ページあたり約 2500 字です。参考文献は^{1),2),3)}のように番号をつけて、本文の最後にまとめてください。サンプルを本フォーマットの最後に示します。

2.5 図表 図表を本文中で引用する場合は、図(写真を含む)については、Fig. 1, Fig. 2 のように、また表は Table 1, Table 2 のように引用して下さい。なお、図表中の説明、キャプションは原則として英語とします。図・表どうし、

あるいは図・表と本文は 1 行以上間隔をあけるようにして下さい。

3 pdf ファイルの作成

執筆した原稿は pdf ファイルに変換して下さい。pdf ファイルへの変換ソフトは各自でご用意下さい。変換にあたっては次の点にご注意下さい。

(1) pdf ファイルにはフォントの埋め込みを行って下さい。これを行わないと、字体が変化する場合があります。

(2) 変換した pdf ファイルのサイズは 2 MB 以内として下さい。2 MB を越える場合は受け付けられません。

(3) 原稿ファイル名は「発表者英文名.pdf」(優秀講演賞(学生)の対象講演)、「講演番号.pdf」(一般講演、優秀講演賞(企業)の対象講演)として下さい。

4 原稿の送付

作成した pdf ファイルは、締切日までに必ず以下のフォームにアップロードしてください。

フォーム URL:

<https://forms.gle/vkYZHK16S4VDrLSG8>

参考文献

- 1) 複合太郎, 材料あゆみ, 材料, **53**, pp.555-562 (2004).
- 2) H. Harada and T. Yoshida, Proc. M. Soc., **A-123**, pp. 321-326 (1999).
- 3) C. Kittel, "Introduction to solid state physics", pp.56-87 (1976) John Wiley & Sons.

< 1 行分あける >

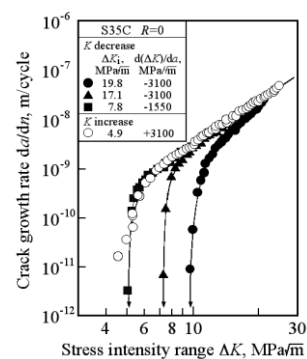


Fig. 1 Relationship between da/dn and ΔK .